

図書館員が生後7カ月児健康相談会場を訪れ、絵本を贈ります。読み聞かせの声に反応して、じっと聞き入る赤ちゃんたち
(4月22日 保健センター)



▲「えほんデビュー」で絵本のリスト(左)をお渡しします。
「おはなし会デビュー」ではご希望の方に図書館利用カード(右)をお作りします。
参加の記念にぜひどうぞ。

『えほんデビュー』は4年目を迎えます*
市では、読み聞かせを通して親子で触れ合い、本に親しんでもらおうと「えほんデビュー」に取り組んでいます。
図書館員が生後7カ月児健康相談に向いて、読み聞かせをします。
読み聞かせが始まると、さまざま反応を見せる赤ちゃんにお父さん、お母さんたちも驚きます。
「知っている声だと、赤ちゃんの反応はもつと違います。ぜひ、たくさん絵本を読んであげてください。」と赤ちゃんご家族に絵本をプレゼントします。
最後に市民図書館が薦める「あかちゃん絵本のリスト」(左上)やおはなし会のお知らせなどをお渡しします。
これまで、延べ約900人の赤ちゃんに絵本をお渡しできました。

『えほんデビュー』。本との初めての出会いを応援する取り組み



“こども読書週間”にちなんで小学生向け「ブックトークでおはなし会」(4月26日 市民図書館)

『赤ちゃんおいで!おはなし会デビュー』

「えほんデビュー」に参加した赤ちゃんを、市民図書館での「赤ちゃんおいで!おはなし会デビュー」にご案内しています。
絵本の読み聞かせや遊びなど、親子で触れ合うひとときです。このおはなし会に参加した赤ちゃんに、ご希望により、限定的利用カードをお作りします。
このカードで、館内の本やCDの貸し出しなど図書館サービスをご利用いただけます。

もつと図書館のご活用を

市民図書館では、年間を通して、赤ちゃんから大人まで楽しめる絵本や、子育て中のお父さん、お母さんを応援する本などのコーナーを設けているほか、おはなし会や大人のための読み聞かせ講座などさまざまな事業を行っています。
ぜひ、ご家族で市民図書館にお越しください。

読書習慣のきっかけは「えほんデビュー」
親子で図書館を利用しています。

「2歳の娘が、生後7カ月児健康相談の『えほんデビュー』に参加した時に絵本をいただきました。今では、その絵本を「読んで」と言って持ってくるようになりました。この絵本を見ると、当時を思い出し、わが子の成長を感じます」と咲良さんのお母さん。

1歳の想音さんのお母さんは「子どもにたくさん絵本を読んでいます。図書館のおはなし会*にも参加して親子で楽しんでいます」と話してくれました。

*毎月のおはなし会の日程、内容などは14~15ページ「生涯学習のとびら」に掲載しています。



▲お母さんの膝の上で。櫛引咲良(くしびきさくら)さん(左)山崎想音(やまざきそな)さん(右)
(市民図書館4階 おはなしのへや)

問 市民図書館

☎ 3651-4343